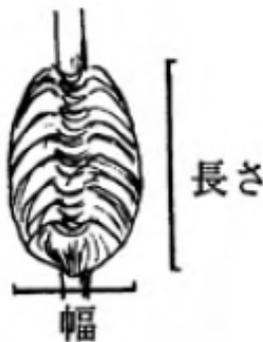


カマキリの卵調査



調査票

お名前（団体名）		
見つけた日	平成 年 月 日	
見つけた場所の住所	草津市 （町／丁目）	
見つけた場所の環境 （○をつけてください）	雑木林・植林地・水田や畑の周り・草原・河原 公園・市街地・住宅地・その他（ ）	
何に卵はついていましたか？ （○をつけてください）	木の幹・小枝・草の茎・樹皮の下・地上の木の根 石の側面・石の下・建物の壁・看板・板・瓦 人家の塀・その他（ ）	
卵のついていた高さ	地上から cm	
卵を観察して種類を調べてみよう！ （それぞれのカマキリとその卵の説明は裏面にあります）	大きさはどれくらいですか？ （左の図参照）	長さ mm 幅 mm
	どんな形ですか？ （○をつけてください）	ほぼ球形・細長・円筒形 長方形・端に突起あり その他（ ）
	堅さはどうですか？ （○をつけてください）	堅い・柔らかい
	どんな色ですか？ （○をつけてください）	白っぽい・焦げ茶 黒っぽい・赤茶色 黄色っぽい茶色 その他（ ）
	あなたはどの種類の卵と判断 しましたか？ （○をつけてください）	オオカマキリ チョウセンカマキリ ハラビロカマキリ コカマキリ その他（ ） わからない
気づいたこと		
写真・イラストの添付 （○をつけてください）	あり（裏面に名前）・なし	



送付・問い合わせ先：草津市役所環境課 環境管理グループ

〒525-8588 草津市草津三丁目13-30

TEL: 077-561-2342 FAX: 077-561-2479

E-mail: kankyo@city.kusatsu.lg.jp

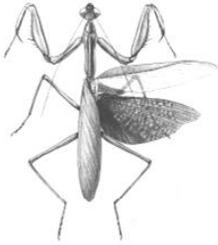
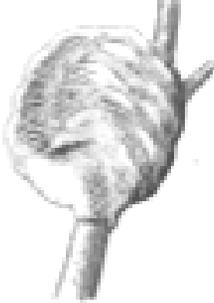
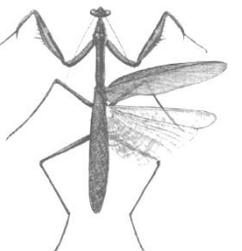
※メールで報告される際は、添付されるデータは5MBをこえないようにお願いします。

★それぞれのカマキリとその卵について★

交尾を終えたメスのカマキリは、秋に木などに逆さにぶら下がって、腹の先から泡を出しながら、その中に卵を産みつけます。カマキリの卵をつつんだ泡のかたまりを「卵のう」といいます。卵は卵のうに包まれ、冬のきびしい寒さや乾燥から守られて、じっと春を待ちます。

卵のうの形や色は、カマキリの種類によって違うので、卵のうを見ればどのカマキリかわかります。また、卵のうの産みつけられている場所は、種類によって違うので、卵のうの分布によって環境の「自然度」をある程度あらわすことができます。

①生息環境 ②産卵する場所 ③卵のうの特徴

<p>オオカマキリ</p> 		<ul style="list-style-type: none"> ①草原、林など ②小枝・草の茎など (人工物に産むことはあまりない) ③ほぼ球形で柔らかい
<p>チョウセンカマキリ</p> 		<ul style="list-style-type: none"> ①草原、河原など明るく開けた場所 ②草の茎、板など ③細長く下にのびる つやがあり、白から灰色 堅い
<p>ハラビロカマキリ</p> 		<ul style="list-style-type: none"> ①林、木の上 ②木の幹、枝などの高め の所 ③四角い円筒形で下がへこ んでいる 焦げ茶色で堅い
<p>コカマキリ</p> 		<ul style="list-style-type: none"> ①林、草原、畑地、住宅地 など広く生息 ②石、壁、板、石の下、瓦 の下など低い所 ③細長く下が細くなる 黄色から焦げ茶色で堅い